

工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名

工事箇所 外壁・その他 塗装工事

工事住所 北九州市 小倉北区 熊谷

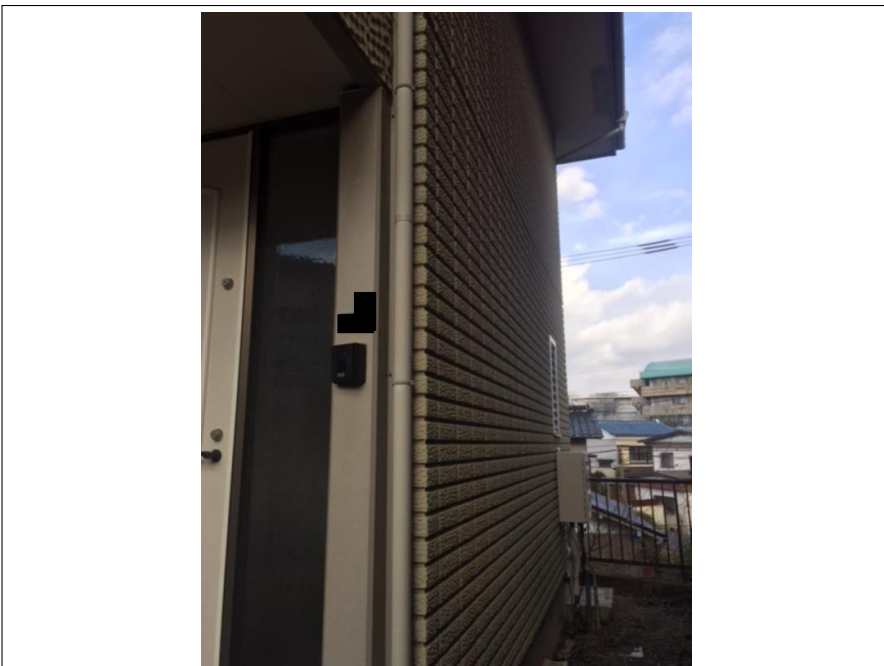
工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

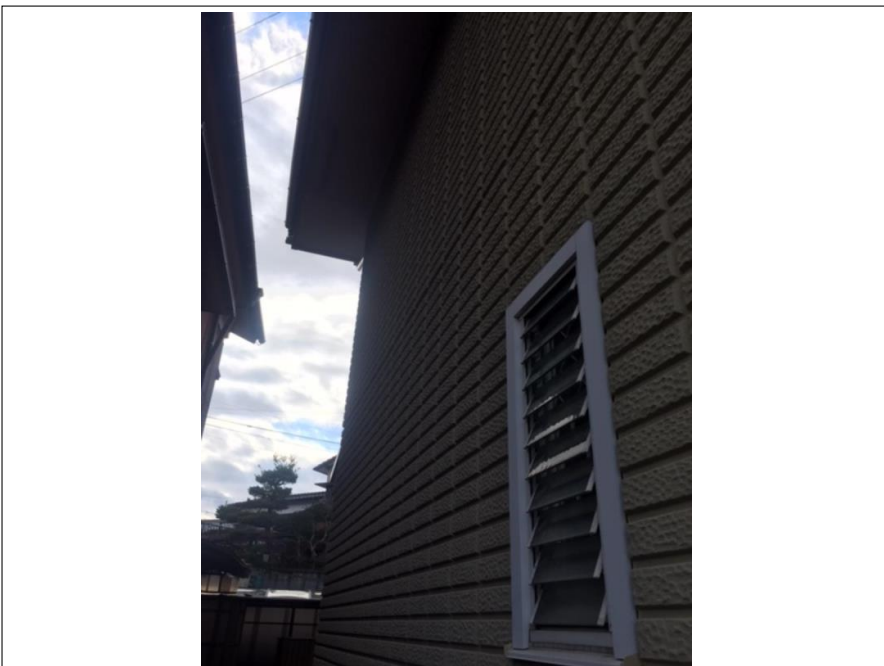
工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観



外観



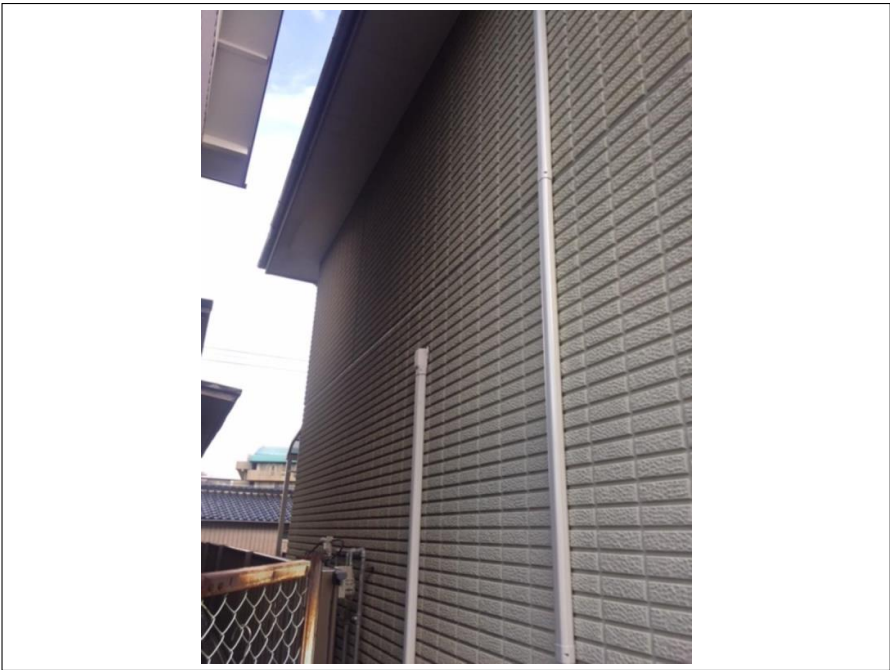
外観



外観



外観



外観



屋根

この素材はセメント:アスベスト(又は^ル繊維)が85:15で作られています。

表面の塗装が劣化すると防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。



屋根

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合、処分費がかなりかかります。



屋根

現状を確認した所、塗替えした塗膜が十分生きてますので塗装は必要ございません。



玄関屋根

同上



軒天

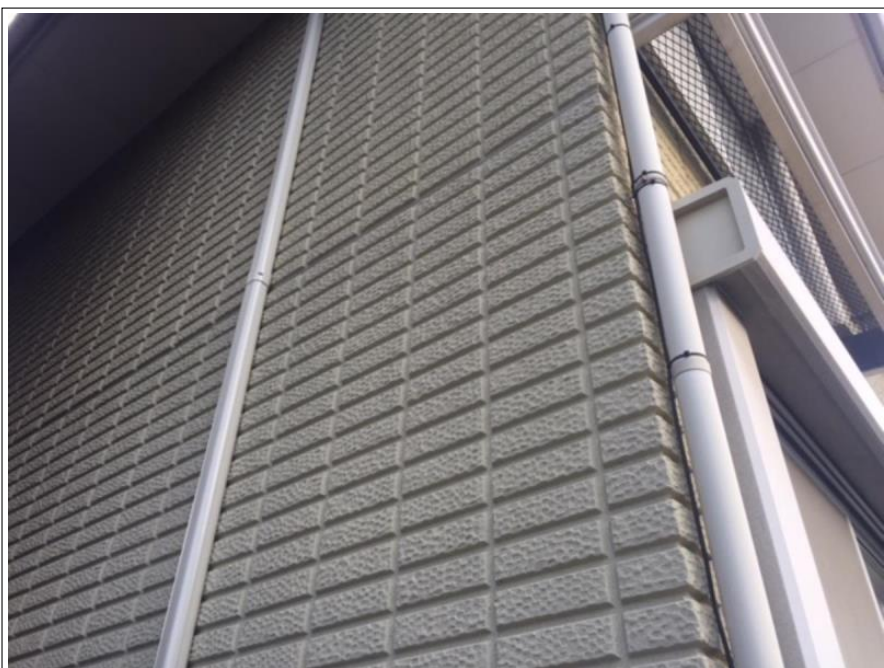
経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の
塗装をしていきます。



軒天

同上



樋

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりするこ
とがありますので、塩ビ専用の下塗り
をおこない塗装をしていきます。



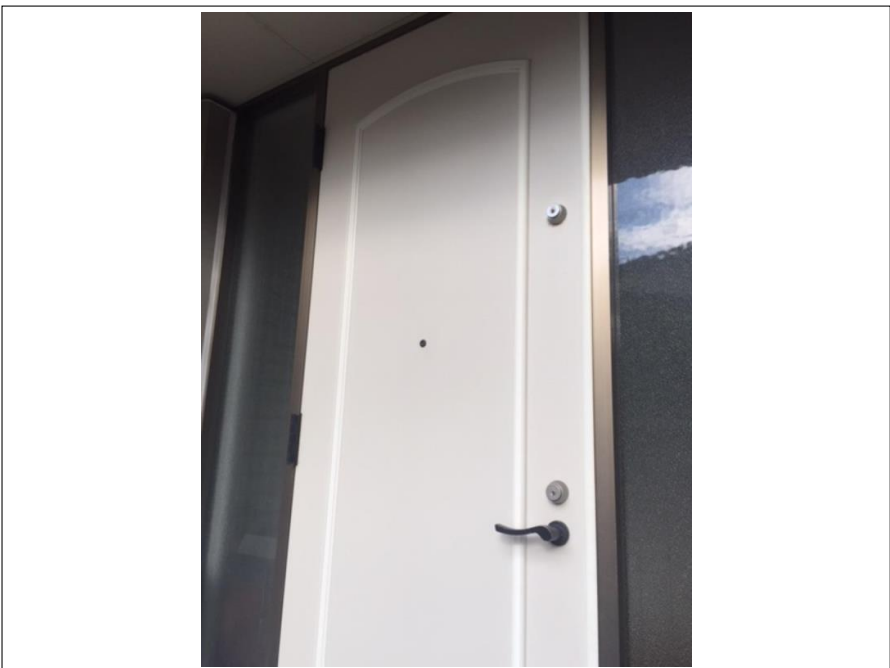
シャッター

この部分は鉄、スチール素材にな
り、サビの発生している部分にいく
ら塗装をかけてもすぐにサビが表面
化してきますので、サビが発生して
いる部分はケレン作業でサビを落と
し、サビ止め下塗りを行い塗装をし
ていきます。



シャッター廻り

※BOX・シャッター廻り・玄関扉は
表面がシート施工となっており、塗
装すると不具合が起こる可能性があ
ります。



玄関ドア

同上



外壁 (ALC)

メリット

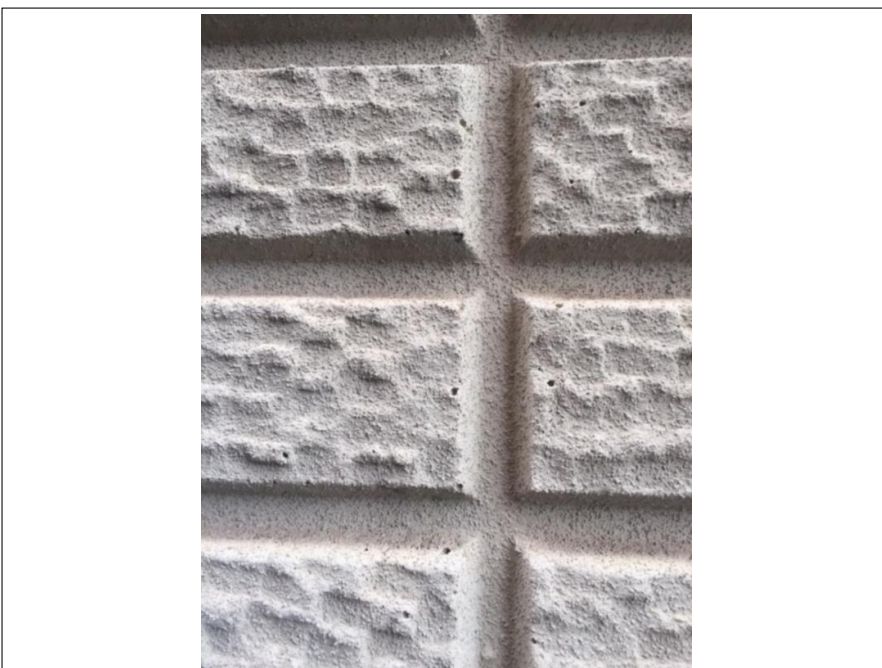
- ・軽量な外壁材
- ・断熱性が高い
- ・耐火性が高い
- ・遮音性が高い
- ・調湿に優れる



外壁 (ALC)

デメリット

- ・耐久性や防水性は仕上げ材(塗料)に依存
 - ・吸水性が高い
- 塗り替え時期
- ・シーリングの劣化
 - ・塗装の劣化
 - ・カビ、コケ、藻の発生



外壁 ピンホール

前回塗装施工時に、空気を巻き込んでしまい、乾燥過程でその空気が抜ける際に出来る穴のことです。

この現象も、防水効果を損なうことになりますので、下地処理下塗りをしっかりおこなう必要があります



外壁 現状

植物の根が外壁に張り付いています。

こちらは手作業で取り除くか、バーナーで根を焼いてしまった後の塗装が必要です。



外壁 現状

同上



外壁 現状

一部シリコン補修をしている部分があります。

この部分は塗料が密着する変性タイプのシーリング材で補修をし、塗装します。



外壁 クラック部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや
建物の寿命につながりますので、
シーリングや下塗り材等で補修をお
こない塗装をしていきます。



外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上



シーリング 現状

一度シーリング補修を行っております。

部分的に劣化が見られます。



シーリング 現状

同上



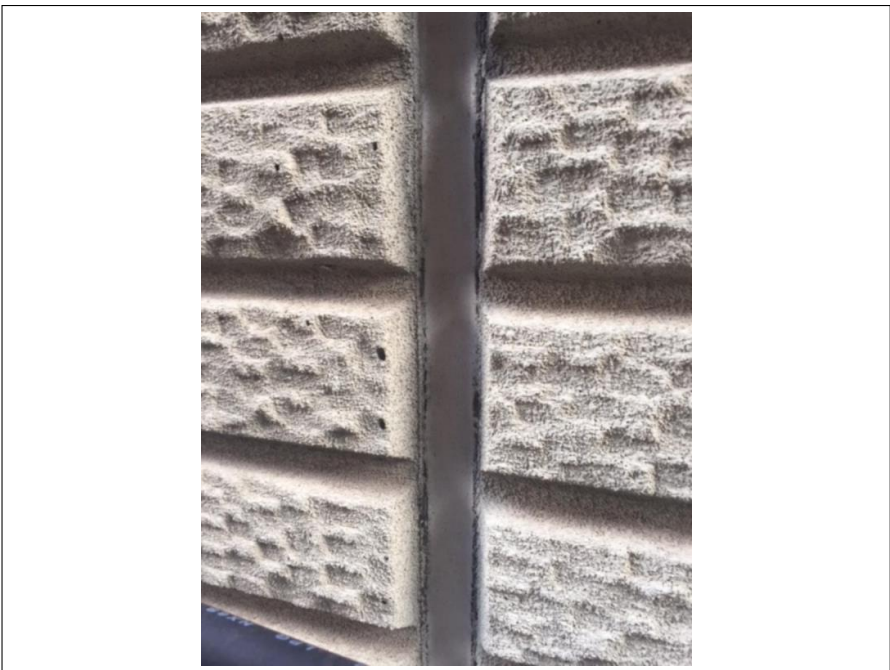
シーリング 現状

同上



シーリング 現状

同上



シーリング劣化部

劣化している部分があります。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・ボードの痛み
や建物の寿命につながりますので、
シーリング等で補修をおこない塗装
をしていきます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

